



坂上小学校

# コミュニティ・スクール通信

第2号

R元.6.27

学校運営協議会



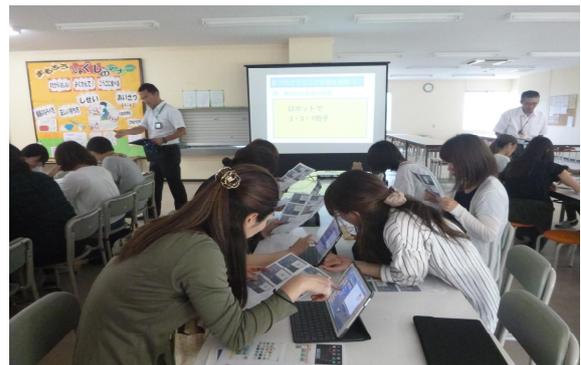
## 社会の変化に主体的に対応できる力を！！

6月26日(水)に、授業参観・教育講演会・学年部会がありました。また、第2回学校運営協議会も開かれました。委員の方には、PTA教育講演会にも参加していただきました。講演会では、上三川町教育委員会の野口修一先生とNTTドコモの田中敏裕様をお招きして、「プログラミング教育って何？」をテーマにお話を伺いました。参加してくださった保護者の皆様、委員の皆様ありがとうございました。



委員の方にもプログラミングを体験していただきました。保護者の方も自然に顔を寄せ合い、聞き合ったり教え合ったりする姿が見られました。このような学び合いが自然にできることもプログラミング教育のよさです。

来年度から新学習指導要領に沿った学習が始まり、プログラミング教育が必修化されます。現代っ子にとってタブレットを操作することは難しいことではありませんが、育てたいのは、操作の技能でなく、主体的に学ぶ力や物事を論理的に見る力、思考力などです。



## 運営協議会で話題になったことから

坂上小では、6月までの3か月で延べ86人の方にボランティアとしてお世話になっています。また、消防団や学区内の工場やお店、いちごハウスなども見学させていただきました。7月には、五分一の有志の方に校庭の芝刈りをお願いできることになりました。地域の皆様、いつもありがとうございます。

6月15日(土)にコミセンで行われた「お菓子作り」には、48名の児童が参加し、ボランティアグループ「みちくさ」や実行委員の方、指導部の方にお世話になりました。その中で、雨で部活が休みになった中学生4名が自主的に手伝いに来てくれました。小学校でお世話になった子供たちが今度はボランティアとして手伝う側になる…とても素晴らしいことで、感激しました。

来年度から、3・4年生が週1時間、5・6年生が週2時間の外国語の学習を行います。そこで授業時数が増える分をどのように対応していくか検討中です。新しい学習がどんどん入ってくる中で、何を残し何を削っていけばいいのか皆様のお考えもお聞かせください。

いじめの問題がメディアなどで大きく取り上げられています。本校では、人権アンケートや教育相談等を通して、日頃から児童の様子を適切にとらえ、児童や保護者との信頼関係を築いていけるように教職員全体で取り組んでいます。